



発行所 財団法人 漁船海難遺児育英会 〒101-0047 東京都千代田区 内神田1丁目2番1号

2015年度 通常理事会

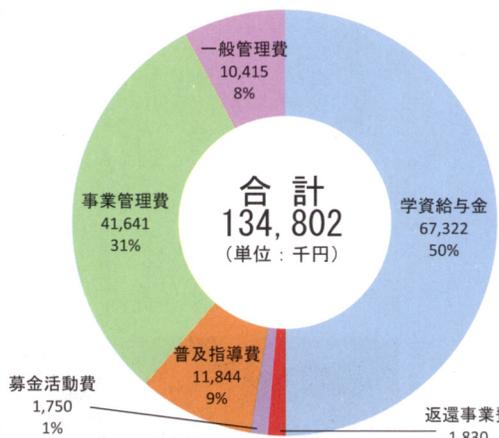
5月28日、『2015年度通常(第1回)理事会』が東京・千代田

区のコープビルにて開催されました。開会に先立ち、鈴木俊一理事長より、「本会が公益財団法人としてスタートしてから丸3年を迎えたが、2014年度においては、事業運営・機関運営ともに滞りなく行うことができた。これもひとえに役員各位のご協力によるものと深く感謝している。また、漁船海難遺児を励ます第9期募金運動の2年目の実施は、運動前実績に比べ14.0%と増加した。これは関係各位のご協力のもと、全国規模で運動を展開したことや、水産関連団体、個人の継続的な寄附・募金によるものであり、皆さまからの温かいお志に改めて感謝を申し上げます。なお、いまだ漁船海



▶通常理事会で挨拶する鈴木理事長。

図1 事業活動支出の主な内訳



注：奨学金貸与事業費は会計処理上、正味財産増減計算書には含まれておりません。

表1 学資給与事業の実績

Table with 5 columns: 学区, 月額給与金, 入学記念品, 卒業記念品, 年度末人数. Rows include 幼児, 小学生, 中学生, 高校生等, and 合計.

注1：入学記念品は小・中・高等学校等に入学する者、卒業記念品は前年度に中学を卒業し就業した者を対象とする。注2：年度末人数の()内の数字は特別支援学生数で内数である。なお、この者たちの月額給与金は高校生等に含まれる。

表2 奨学金貸与事業の実績

Table with 4 columns: 学区, 月額貸与金, 入学一時金, 年度末人数. Row for 大学生等.

注：年度末人数の()内の数字は入学一時金のみの奨学生数で内数である。

表3 学資給与事業金額表

Table with 4 columns: 学区, 月額給与金, 入学記念品, 卒業記念品. Rows include 幼児, 小学生, 中学生, 高校生等.

注：特別支援学生には、高校生等と同額の月額を支給。

表4 奨学金貸与事業金額表

Table with 3 columns: 学区, 月額貸与金, 入学一時金. Row for 大学生等.

2015年度 定時評議員会

6月17日、『2015年度定時(第1回)評議員会』が東京・千代田区のコープビルにて開催されました。

難事故が絶えない中、本会では引き続き漁業者のライフジャケット着用率の向上に努めていきたいとの挨拶がありました。

会議では、①2014年度事業報告(案)および収支決算(案)について、②特定資産の処分について、③任期満了に伴う理事(再任16名、新任2名)、監事候補者(再任2名)の推薦について、④任期満了に伴う奨学生選考委員(再任7名)の選任について、⑤辞任に伴う後任評議員候補者(1名)の推薦について、⑥2015年度定時(第1回)評議員会の招集に関する件について審議され、いずれも全員異議なく承認可決されました。

承認可決されました。

「新任者」※順不同 理事―松岡敬明氏(全日本中学校長会顧問)、高島泉氏(一般社団法人全国水産卸協会専務理事)▽評議員―黒崎一朗氏(全国都道府県教育委員会連合会事務局長)

◆今回をもって辞任された皆さまには、これまでのご尽力に改めて感謝申し上げます。

2014年度事業概要

公益財団法人へ移行して3年度目を迎え、より公益事業の充実や事業運営の健全性・透明性の確保に努め、本会の事業運営を行いました。

学資給与事業では、給与者241人(年度内退学者2人含む)前年度末比11人減)に総額6451万2千円を支給し、また入学記念品として、53人に総額281万円を贈呈しました。

奨学金貸与事業では、貸与者30人(前年度末比2人減)に総額1880万円を貸与しました。

その他の事業としては、奨学生・保護者交流活動「ふれあい旅行」を栃木県那須高原周辺にて開催したほか、新たに募金活動用および設置型募金箱を作成し、広報資料とあわせて配布するなど募金活動の強化を図りました。

収支決算は、奨学生の減少や寄附金の増加に伴い、正味財産は1177万5千円ほど増加しました。

2015年度 臨時理事会

6月17日、『2015年度臨時(第2回)理事会』が東京・千代田区のコープビルにて開催されました。



▲定時評議員会の様子。

た。 [図1、表1～4参照]

会議では、任期満了に伴う代表理事(理事長、副理事長)、業務執行理事(専務理事)の選定について審議され、いずれも全員異議なく承認可決されました。

「三役」

▽代表理事・理事長―鈴木俊一氏 ▽代表理事・副理事長―岸宏氏 ▽業務執行理事・専務理事―鈴木基之氏

2015年度 第1回奨学生選考委員会

5月11日、『2015年度第1回奨学生選考委員会』が東京・千代田区の本会事務所にて開催され、

「第1回奨学生出願者(4月25日締切)の選考」について審議されました。この結果、学資給与奨学生として幼児5人、小学生7人、中学生2人、高校生等1人の合計15人が、また、奨学金貸与奨学生として大学生等8人が採用されました。

なお、新規奨学生を加えた6月15日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。



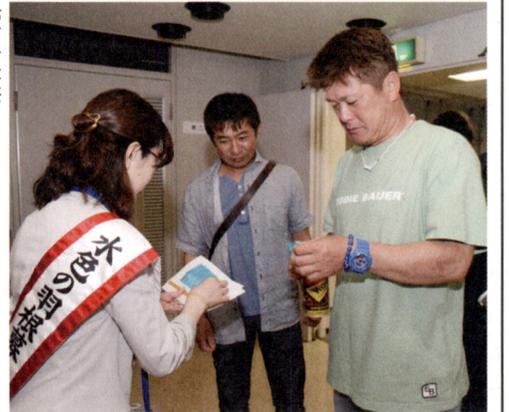
第65回 浅海増殖研究発表全国大会

6月11日、東京都港区の「石垣記念ホール」にて『第65回浅海増殖研究発表全国大会』が開催され、全国から海苔生産者等約160人が集結しました。

この大会は、浅海増殖研究中央協議会と全国海苔貝類漁業協同組合連合会との共催により、年1回の浅海漁民の祭典として、また研修の場として日ごろの研究の成果

を発表し合うと同時に知識の相互交流をはかり、全国浅海漁民の生活向上と浅海漁業の振興に寄与することを目的に行われています。

本会においては、大会主催者ご協力のもと、会場入口にて募金活動を行わせていただき、来場された皆さまより温かいご支援を賜ることができました。
ご協力いただいた多くの皆さまに心より御礼申し上げます。



(写真提供) 全国海苔貝類漁業協同組合連合会

全国海難防止強調運動

7月16日から31日までの16日間、『全国海難防止強調運動—海事故ゼロキャンペーン—』(海上保安庁、公益財団法人海上保安協会、公益社団法人日本海難防止協会主催)が実施されます。

この運動は、「海難ゼロへの願い」をスローガンに、全国各地で官民一体となり、海事関係者だけでなく広く国民の皆さんに海難防止への理解と意識を高めていただく



こうと行われるもので、本年度は、次の3つを海難防止対策の重点事項に掲げ取り組んでいます。
一人ひとりが周りへの注意と安全航行を心掛け、海難事故を無くしていきましょう！

重点事項1

＜見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進＞
①常時適切な見張りの徹底をしよう

重点事項2

＜プレジャーボートの発航前点検の徹底＞
発航前に燃料・エンジンオイル・バッテリー電圧・冷却水など主要箇所の点検・整備を確実に行おう。

重点事項3

＜ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保＞
①万が一に備えよう！
②ライフジャケットを常時着用しよう。
③海での緊急事態は、118番へ通報しよう。

心の中のアルバム

兵庫県 大角ひろえ

魚と潮の匂いの染み込んだ作業着。玄関で一番目立っていた大きな黒い長靴。勝手口から空になった弁当箱とれとれの新鮮な魚。日に焼けて真っ黒な顔と大きな手。猫背にくしゃくしゃの髪。いつもの指定席で風呂上がりにビールを一杯。中途半端に開いたままの引き出し。片膝を立てて観るテレビの野球中継は阪神戦。嘘をついてもバレてる隠れたバコ。そして寂しがり屋のあなた。あなたの事を想うと、あれもこれもとたくさん、昔のままのあなたがいつも、いつまでも生きています。

つてくれると思うから。そして、あなたが私の心の中のアルバムにたくさん思い出を残してくれたように、子ども達もいろんな思い出、置いていってくれるから。もうすぐ七夕。彦星と織姫のよにあなたがた夢で会えたなら、私のアルバムにまた一つ、思い出が綴れます。

漁船海難遺児と母の文集

第8集

「心の中のアルバム」より

事故防止を願って

宮城県 伊藤美代子

うちのお父さんは、気仙沼のさんなま船に乗って操業をしていました。その当時は、どのさんま船も戦争みたいなもので、休むひまもなく魚あげすればすぐ出る、また二、三日で入るといったかんじでした。うちのお父さんは、機関長をしているので、家に帰ってくるひまもなく、ただ船のことで精

つばいでがんばった人でした。ところが、思いもよらず、とつぜん台風が来て、あつというまの出来事でした。船は、遭難し乗組員はみな絶望でした。(平成十八年十月六日)のことでした。家庭に連絡がきたときは、深夜十二時近くでした。私の頭は真っ白でただ呆然と立ちつくし、なにがなんだがわからなかった状態でした。お父さんを亡くした時の気持ちは、はかりしれないくらいショックで、寝こんだ状態が続く、もとの体にもどるには、時間がかかりました。
亡くなってから早三年が経ちましたが、いまだかつて全体が本当のようではなく、今ではむかしの笑顔はなく、ただ一日を過ごしているだけです。また、子供にも支えられ生活しております。
事故以来、ほかの船も遭難や人がいなくなつたというニュースなどが多くながれ、そのたびに思い出されたり泣いたりもしました。二度とこういう事故がおこらないようにとなんども思いました。
これからも、しけ、台風といった状態があるかもしれないが船はむりをせず、風のとときは出港をせず、事故のないように気をつけて操業してほしいと思います。二度と事故をくり返さないようにと思っと思っています。



お知らせ
 ゆび募金(募金型自動販売機)による
 2015年4月末までの
 寄附金累計額は
1,026,349円
 です。
 ご協力ありがとうございました。
 ※ゆび募金に関するお問い合わせは事務局まで

1、漁協系統募金(各都道府県の)

水色の羽根募金

明美▽正木勝美◎静岡県▽古寺建
 二◎大阪府▽角丸英子◎兵庫県▽
 武田佳子◎山口県▽熊谷佐枝子◎
 大分県▽山口英文
 (5月)◎北海道▽加藤茂子▽本
 間雅彦◎岩手県▽長澤浩美◎秋田
 県▽山岸剛◎茨城県▽常盤和己▽
 藤本歌子◎埼玉県▽古関和則▽小
 林哲朗▽田口昭博▽濱田研一▽松
 本安裕◎千葉県▽伊賀久則▽猪苗
 代健一▽大類裕久▽坂口はつ子▽
 福田昌佳▽宮澤敏彦▽若林満◎東
 京都▽飯島孝夫▽香川謙二◎勝野
 輝美▽株洗洋取締役会長江刺富美
 子▽木部茂徳▽ターボマシンジャ
 パン(株)▽高田明生▽戸田満弘▽長
 屋信博▽根本京子▽廣重和夫▽本
 川一善▽松井明▽水田正和▽向井
 昌子▽渡辺千鶴子◎神奈川県▽大
 森敏弘▽越智豊子▽佐藤明美▽正
 木勝美◎静岡県▽古寺建二◎京都
 府▽奥手初栄◎山口県▽熊谷佐枝
 子

漁連、信漁連等で構成する「漁船
 海難遺児を励ます地方協議会(略
 称「地励協」)等で取り扱った分で、
 一般寄附を含みます。
 (3月)◎北海道▽(一社)北見
 管内さけ・ます増殖事業協会▽落
 成祝賀事業に代えて▽株大成水産
 代表取締役國分一夫▽創業25周年
 記念▽常呂漁協女性部▽総会・新
 年会▽地励協◎青森県▽株ホリエ
 イ代表取締役堀内精二▽三沢ほつ
 きまつり実行委員会▽三沢市漁協
 小型船舶会▽青森県漁協女性組織
 協議会▽第56回漁村青壮年女性団
 体活動実績発表大会募金活動◎宮
 城県▽地励協◎秋田県▽地励協◎
 山形県▽地励協◎茨城県▽JF久
 慈浜丸小▽JF川尻▽地励協◎東
 京都▽全国漁協女性部連絡協議会
 ◎神奈川県▽地励協◎新潟県▽ヨ
 ウコー▽(公社)水産振興協会▽
 佐渡さかなまつり実行委員会▽J
 F新潟岩船港支所▽JF新潟山北
 支所▽JF新潟松浜支所▽新潟県
 漁業共済組合▽JF新潟県北蒲原
 支所▽JF新潟県漁連両津支所▽
 新潟県漁業信用基金協会▽新潟県
 漁船保険組合▽JF新潟信漁連▽
 JF共水連新潟県事務所▽渡邊佳
 奈子▽香典返し▽筒石青年部▽地
 励協◎富山県▽地励協◎静岡県▽
 100円ショップパンビ清水店◎
 愛知県▽愛知県漁協女性部連絡協
 議会◎福井県▽地励協◎三重県▽
 地励協◎京都府▽定井重和▽ご尊
 父様の逝去に際し香典返しの一部
 として▽地励協◎和歌山県▽まぐ
 る祭り実行委員会▽勝浦漁協女性
 部▽JF太地▽田辺農林水産祭実
 行委員会▽JF和歌山東◎鳥取県
 地励協◎島根県▽地励協◎愛媛
 県▽JFうわうみ▽JF愛媛漁連
 愛媛県青年漁業者連絡協議会▽

JF宇和島▽JF渦浦▽JF下灘
 市大島▽JF壬生川▽JF西条市
 ひうち▽JF西条市▽JF大三島
 大三島漁業協同組合婦人部▽J
 F中島▽JF中島三和▽JF津倉
 北条市▽JF北灘▽JF明浜▽J
 F遊子▽JF和気▽パールフェア
 有明▽佐賀県有明海漁協青年部◎
 長崎県▽志岐地区漁業士会▽JF
 長崎市みなと外海支所▽地励協◎
 大分県▽佐伯市役所▽末繁允教◎
 鹿児島県▽鹿児島まぐろ同友会▽
 JF鹿児島漁連総務指導室▽富ヶ
 原義幸

(4月)◎静岡県▽JF由比港◎大
 阪府▽JF大阪府鰺巾着網▽JF
 春木▽JF泉大津▽茅渚の海(ち
 むのかい)▽地励協◎広島県▽J
 F浜毛保▽地励協◎佐賀県玄海▽
 JF佐賀玄海呼子町統括支所
 (5月)◎北海道▽斜里海洋少年
 団团长櫻庭武弘▽解団による篤志
 寄附◎静岡県▽浜名漁業協同組合
 女性部◎愛媛県▽愛媛県漁協女性
 部連合会◎沖縄県▽沖縄市漁協パ
 ヤオ研究会
 2、一般寄附
 (3月)◎北海道▽(国研)水産
 総合研究センター北海道区水産研
 究所札幌庁舎(本所)▽北海道小
 樽水産高等学校◎宮城県▽尾形漁
 業(株)◎秋田県▽秋田県漁協女性部
 連絡協議会◎埼玉県▽小野沢通◎
 千葉県▽吉田典子▽宮澤敏彦▽飯
 村久子◎東京都▽ニチレイふれあ
 い基金▽マルハニチロ(株)▽(一社)
 漁業情報サービスセンター▽(一
 社)全国底曳網漁業連合会▽漁船
 保険中央会▽三水会▽石崎信義▽
 大須賀順◎岐阜県▽柴田昭二◎静
 岡県▽静岡県漁業協同組合女性部
 連合会◎三重県▽三重県漁協女性
 部連合会◎奈良県▽(株)南都水産◎
 鳥取県▽浜野茂夫◎岡山県▽海洋
 建設(株)◎福岡県▽東邦石油(株)▽福
 岡水産物商業協同組合◎鹿児島県
 富元小松

(4月)◎山形県▽山形県漁協女
 性部◎埼玉県▽小野沢通◎千葉県
 所▽JF千葉漁連木更津あさり事業
 所▽JF富津▽自販機売上分▽利
 根コカ・コーラボトリング(株)木更
 津支店経由▽飯村久子◎富山県▽
 JFくろべー▽自販機売上分(株)ワ
 ンハート経由▽布目久幸◎鳥取県
 濱野茂夫◎山口県▽(株)水産大学
 校◎鹿児島県▽富元小松

(5月)◎北海道▽(一財)日本
 式が行われ、本会を代表し、高
 橋主査が参列致しました。
 また、6月11日、和歌山県高野
 山大学「黎明館(れいめいかん)」
 にて開催されたJF兵庫漁連主催
 の「第40回兵庫県漁民物故者合同
 供養祭」には、大野事務局長が参
 列致しました。
 物故者の方のご冥福を心よりお
 祈り致します。

編集後記

追悼
 6月10日、神奈川県横須賀市観
 音崎公園内「戦没船員の碑」にて、
 (公財)日本殉職船員顕彰会主催に
 よる「第45回戦没・殉職船員追悼
 追悼
 6月10日、神奈川県横須賀市観
 音崎公園内「戦没船員の碑」にて、
 (公財)日本殉職船員顕彰会主催に
 よる「第45回戦没・殉職船員追悼

都道府県別奨学生数

(2015年6月15日現在/単位:人)

都道府県名	給与奨学生					貸与奨学生	合計	2015年度第1回採用者					合計	
	幼児	小学生	中学生	高校生等	小計			大学生等	幼児	小学生	中学生	高校生等		大学生等
北海道	5	12	6	15	38	8	46			1	1		1	3
青森			2	3	5		5							
岩手		10	6	11	27	1	28			4			1	5
宮城	1	6	5	11	23	1	24	1					1	2
秋田														
山形														
福島	1	9	11	5	26	1	27	1					1	2
茨城														
千葉	2	2	2	3	9	4	13	1	1				1	3
東京						3	3							1
神奈川		2	2	1	5	1	6							
新潟			1	1	2		2							
富山														
石川			2	1	3		3							
静岡						1	1							
愛知														
三重														
京都				1	1		1							
大阪														
兵庫			2	4	6		6							
和歌山	1	1			2		2							
鳥取			1		1		1							
島根														
岡山			1	1	2		2							
広島		1			1		1							
山口				3	3	2	5							
徳島				1	1		1							
香川			1	1	2		2							
愛媛		2	2	3	7	3	10						1	1
高知	1		1		2	1	3	1						1
福岡			1		1		1							
福岡有明海		1	1	1	3		3							
佐賀玄海		1	3	1	5		5							
佐賀有明海														
長崎		5	6	2	13		13	1	1					2
大分				1	1	1	2							
熊本	1	4	2	1	8		8	1			1			2
宮崎		1	2	2	5	1	6						1	1
鹿児島		2	4	2	8		8							
沖縄		1	1	4	6		6							
合計	12	60	65	94	231	28	244	5	7	2	1	8		23

*給与奨学生には特別支援学生を含む。
 *貸与奨学生には入学一時金のみの奨学生を含む。
 *休学中の奨学生は人数に含まない。
 *2015年度第1回採用者は内数である。